

横尾議員 私からは、活性化協議会について質問させていただきます。先月11月に町内会長宛に、この件について役場から若手推薦の依頼状が届きました。私の中の島町内会からも、これからの次代を担うべき若手人材を推薦させていただきました。ようやく前に進み出したかなと議員当選後からの私の念願の一つがやっと軌道に乗るかもと嬉しく思っております。しかし、聞くところによりますと、全ての町内会から返事を頂けていないとのこと。行政として電話をかけたり、訪問するなりはしていないのですか。年末年始を挟んで時期的に初寄りに諮る町内会があるかも知れません。そうすると、ますます遅れますね。どのように各町内から推薦をいただくのかをお聞かせください。また、町としては、人員構成や対象団体について、どのように考えているのでしょうか。その中の一つは、地域の各町内会の若手によることは分かりました。その他いろいろな組織、諸団体がありますが、具体的に名称を挙げていただきたいと思えます。各分野を網羅しているといいですが、お示しください。それから、町は地場産業育成の位置付けで、阿南高専と協定を結んでいますが、一部の関係者とだけしか勉強会及び意見交換会しかしておらず、一般人には知らされていません。これでは折角の協定を反映するには不十分ではないでしょうか。事務局が決まっていないせいもあるのですが、これは言い訳にしかありません。今後設立される活性化協議会に諮ってみることにありませんか。また、近々、町長へ答申をされる小学校統廃合後の施設利用についての件も、ゆくゆくは、この活性化協議会の議案になるのではないかと考えます。ということで、活性化協議会としての私が期待することの役割、目的、意義として、簡単に申し述べますと、各地域、各団体、各組織による情報を共有することにより住民一丸となり大いに意見交換し、これからの牟岐町の活性化及び未来に向けて進むべき牟岐町に対して提案、提言していくべき会であるということでございます。そして、町もこの提案、提言に対しては、真摯に受け止め実現可能な施策で答えるという姿勢で民意を反映していくべきであります。最後に迅速に進行願いたく、町としては担当事務局をどの課に今後の会議日程等はどうなっていくのかという点でもお答えいただきたいと思えます。また、再三ではありますが、明確に各団体、各組織名称及び会議日程をお示しください。以上です。

枅富議長 福井町長。

福井町長 横尾議員の牟岐町の活性化協議会の設立に向けてのご質問にお答えいたします。平成24年9月、本年9月、統合小学校と保育所の跡地利用を検討するために牟岐町活性化・公共施設跡地検討委員会を設立し、検討してまいりました。この委員会は、空き家となる公共施設を、町の活性化のために有効利用することを目的として色んな角度から検討がなされ、今月、基本的な方針、方向性が答申されたところでございます。今後は、委員ご質問の、活性化協議会等で、統合小学校や保育所の具体の跡地利用策等について、また、物産館の運営、観光振興、一次産業の再生等について、町の有志や各種団体による検討を進めていく必要があると考えております。具体の構成員としては、商工会、観光協会、JA、JF、各サークル活動団体、婦人会、自治会有志などを考えられる全ての団体を入れたいと考えておりますが、あくまで強制ではなく、自主的な参加を期待しておりますのでございまして、例えば、議員が冒頭でおっしゃいました、自治会の方から応募がない場合、どうするかということでございませぬけども、応募がないのだったら、取りあえず、無視してスタートするしかないと考えております。あくまで有志ということやってまいりたいと考えております。それから、会議日程は、最初に皆様にお集まりいただいた時にご相談すべきこととは思いますが、月1、2回が適当と私は考えてございます。これは活性化するまで継続と言いますか、ずっと続けてまいりたいと思っておりますので、正しく熱心な方の参加でないと途中で止まってしまうと考えております。それから、担当事務局は、町とか商工会、自治会有志、いろいろ考えられると思うのですが、できればそれぞれのところが代表、事務局を持っていたらと有り難いと思います。なお、運営費は、町の活性化基金を利用することも可能でございますが、国の実施している実践型地域雇用創出事業であるとか、特定地域再生計画策定事業などの活用も視野に入れながら、地域雇用の創出、人材育成、既存施設の有効利用、空き家対策、観光振興、観光商品の開発等、地域の活性化を目的とした、実践的、建設的な組織として運営して参りたいと考えております。それと、阿南高専との共同事業ということでございませぬけども、これは、あくまで皆さんで協議して決めていくというのではなくて、阿南高専の先生がこういうのはどうかという提案をいただいて、こちらとしたら、できるだけ提案もするのですが、基本的に阿南高専の先生がこういうふうな技術を使って活性化されたらどうかというようなご提案をいただいて動くということでございませぬので、もちろん、そのプランが固まりましたら具体の行動というのは、町をあげて取り組んでいく必要があると思っておりますので、

その段階で、もしこの組織ができていましたら、その組織で検討していくということになるかと思えます。以上でございます。

枘富議長 横尾議員

横尾議員 いま町長からご答弁いただきまして、継続していくというふうな点で評価をさせていただきたいと思えます。また、阿南高専の先生には、私も一度会わせていただきましたが、地場産業育成のアイデアを持たれていまして、これを是非とも活性化協議会で諮りまして進めていかれることを望んでおります。また、当初は協議会言いましても連絡協議会的な面だったと思えますが、是非、全員が参加、先ほども町長が言いましたけども、有志の集いで、そこを1日でも早くされて会議日程等を組まれることを望みます。以上です。